

インテムコンサルティング



ベナンの養殖普及事業で、大塚雅貴氏撮影

INTEM

自然環境部

佐藤 信さん
(36歳)
Sato Makoto

協力隊で出会った水産支援の仕事

主 に水産プロジェクトを手掛けていますが、大学の専攻は全く畑違いの文系です。海外、とりわけ開発途上国に漠然とした関心があり、広告代理店勤務を経て、「今はまだ専門性はないが、途上国の現場で何か役に立ちたい」と考えて青年海外協力隊に飛び込んだのが、国際協力の世界に進んだきっかけです。

き合える面もあり、面白い2年間でした。開発協力を仕事にしようと思った。活動中に現地縁ができたインテム社に入社。ベナンの養殖関係者の本邦研修、カンボジアの淡水魚養殖普及プロジェクトなどで業務調整や研修計画を手掛けました。現在はコートジボワールの動物・水産資源省で、職員の能力強化や体制づくり、ガイドライン策定などに取り組んでいます。水産分野のバックグラウンドはありませんが、他の専門家と協力しながら、プロジェクト全体の調整や進行管理に気を配っています。

村落開発普及員として西アフリカのカメルーンに派遣され、ギニア湾に面する港町クリビの漁業センターに配属されました。同センターは日本の無償資金協力で建設された近代的な魚市場で、漁師や仲買人、商人、さらに外国人観光客も訪れる町のシンボリックな存在です。運営改善指導として、海産物を保冷する氷の製造販売、市場の経営システムの改善などに取り組みました。活気ある魚市場という点もあって、気性の荒い人が少なくないのですが、本音をぶつけ合った後はわだかまりなく付

現場で村人たちと囲む昼食の味は格別です。現場経験を通じて研修計画やモニタリング評価など自分の専門性を深め、水産分野に限らず案件受

注の実績を積むのが当面の目標です。さまざまな出会いの連続で手にした開発協力の仕事を大切に、途上国の人々に喜ばれる成果を上げたいと思います。

Check

現場力と専門性を備えた技術者集団

インテムコンサルティングは、日本の政府開発援助（ODA）を中心とした開発援助プロジェクトを効果的に実施するため、開発途上国のニーズや現場を知る技術者が集まり、1993年4月に設立された。活動する分野は水産、教育、保健医療、産業地域開発、自然環境保全、ジェンダー、公共サービス、プロジェクト評価など幅広く、多様性に富んでいる。ODAのスキームとしては、技術協力プロジェクト、無償資金協力が中心であり、途上国から日本に招へいする研修員受け入れ事業なども行っている。これまでに100を超える国で仕事をしてきた。

青年海外協力隊出身者が多く、途上国で培った現場の力をコンサルティングの仕事で発揮している。30人余りの規模で社内の風通しは良く、社員の自主性を尊重しているのも特長だ。コンサルタントとしての実績が少ない若手社員のために、

希望によって途上国での研修、長期専門家への応募、OJTの一環として会社で運営するプロジェクトへの参加などのメニューがある。

新卒者の採用は行っていないが、途上国での活動経験を持ち、目安としてTOEIC800点以上ある人材の応募を常時受け付けている。



Career Path

- Age
- 24 学習院大学文学部を卒業後、広告代理店に就職
- 29 退職後、青年海外協力隊でカメルーン派遣
- 31 インテム社に入社、研修案件に従事
- 32 初の海外案件でカンボジアの淡水魚養殖事業に参画
- 33 ベナンの養殖普及事業に参画



company data

インテムコンサルティング株式会社
INTEM Consulting, Inc.
〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-5-3 齊藤ビル5F
海外関連会社：International Technology Management Corporation (フィリピン)
設立：1993年4月 資本金：2,000万円
従業員数：34人(2016年6月現在)
代表者：代表取締役社長 土居正典
事業分野：教育、職業訓練、保健医療、農水産、産業開発、環境保全、ジェンダー、公共サービスほか

recruitment

新卒採用：なし 中途採用：あり
募集職種：上記事業分野に係る開発コンサルタント
募集人数：若干名

TEL：03-5389-7055(代)
E-mail：info@intemjapan.co.jp
URL：http://www.intemjapan.co.jp/